

9月入学（秋飛び入学）
学生募集要項（方式Ⅲ）

平成 30 年度千葉大学先進科学プログラム
9 月入学（秋飛び入学）学生募集要項（方式Ⅲ）

理学部・工学部

趣 旨

「先進科学プログラム」は、将来の独創的な研究を担うことができる、個性的な人材を育成するために、早期から大学教育が受けられる機会を提供することを目的とするものです。

このプログラムでは、従来の入学者選抜の方法とは異なる方法により選抜を行って、高等学校に2年以上在学した者等を対象に受け入れます。進学する学科のカリキュラムに加え、先進科学プログラムにおいて個別的指導も行い、全人格的な成長にも留意した教育を行います。なお、このプログラムを修了した者は、将来、研究者・技術者等として先端的な貢献を行うことが期待されます。

1. 募集分野

- ① 物理学関連分野 [理学部 物理学科]
- ② 工学関連分野 [工学部 総合工学科（デザインコース，電気電子工学コース，物質科学コース）]

2. 募集人員

各分野共若干名（特に定員は定めていません。）

3. 募集形態及び所属

- (1) 出願受付及び入学者の選考は、教育の中心となる先進科学センターが統一して行います。
- (2) 物理学関連分野は理学部，工学関連分野は工学部に所属します。

4. 出願資格

学校教育法第 90 条第 1 項又は同条第 2 項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの

- ① 平成 30 年 3 月 31 日において年齢が満 17 歳以下の者(高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験合格者は満 17 歳の者)
- ② 次のいずれかに該当する者
 - ・物理学関連分野：国際物理オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者（※）
 - ・工学関連分野：工学に関して優れた資質を有し，その探究を志す者

(※)全国物理コンテスト物理チャレンジ(<http://www.jpoh.jp/>)が国際物理オリンピック国内予選となっています。

5. 出願手続

(1) 出願期間

平成30年6月7日(木)～6月14日(木) 17時必着

(2) 検定料

入学志願者は、**出願前**に最寄りの銀行等（**ゆうちょ銀行は除く**）に行き、本募集要項の所定用紙（振込依頼書）を使い、検定料17,000円を**必ず窓口**（現金自動預払機使用不可）で振り込んでください。振込方法は電信扱い、振込手数料は本人負担となります。

入学志願票の裏に検定料の振込証明書を貼ってください。なお、同証明に取扱金融機関出納印がないものは無効となりますので、金融機関で受領した際に必ず確認してください。

いったん納入した検定料は原則として返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成30年8月31日(金)17時までに所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については、先進科学センターに確認してください。

(3) 出願書類

1	入学志願票・受験票	本学所定の用紙を使用してください。
2	写真	2枚（縦4cm×横3cm：出願前3か月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの）を入学志願票及び受験票に貼ってください。
3	受験票送付用封筒	長型3号（縦23.5cm×横12cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し682円分（簡易書留速達料金を含みます。）の郵便切手を貼ってください。
4	推薦書 ※1	本学所定の用紙（様式1）を使用し、高等学校長等が作成し、厳封したもの 注：高等学校の規則等により学校長の推薦が得られない場合はご連絡ください。 (24ページ『「推薦書」に関するお願い』参照)
5	自己推薦書 ※2	本学所定の用紙（様式2）に本人がまとめたもの
6	調査書	文部科学省が定めた様式により、高等学校長等が作成し、厳封したもの (24ページ『「調査書」に関するお願い』参照)

7	その他	<p>[物理学関連分野]</p> <p>○全国物理コンテスト物理チャレンジの第2チャレンジの成績と国際物理オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことを証明するもの（コピーで可，平成29年度以前のものでも可）。</p> <p>○平成30年開催の国際物理オリンピックに出場する場合は，国際物理オリンピックの日本代表選手であることを証明するもの（コピーで可）。</p> <hr/> <p>[工学関連分野（デザインコース）]</p> <p>○実用英語検定（2級以上）の合格証明書，または，平成28年1月以降に日本国内で実施されたGTEC for STUDENTS，GTEC CBTもしくはTOEFLのスコア，TOEIC L&R（平成28年8月5日より前に実施された「TOEICテスト」のスコアは「TOEIC L&R」のスコアとして認めます）の公式認定証のいずれかを必ず提出してください（複数可）。総合判定において評価します。</p> <p>注：団体受験用のTOEIC-IP，TOEFL ITPテストのスコアは認めません。</p> <p>注：公式認定証等の交付までに時間がかかる場合もあるので，確認の上，早めに受験してください。</p> <hr/> <p>[工学関連分野（電気電子工学コース）]</p> <p>○【任意提出】実用英語検定（2級以上）の合格証明書，または，平成28年1月以降に日本国内で実施されたGTEC for STUDENTS，GTEC CBTもしくはTOEFLのスコア，TOEIC L&R（平成28年8月5日より前に実施された「TOEICテスト」のスコアは「TOEIC L&R」のスコアとして認めます）の公式認定証があれば提出してください（複数可）。総合判定において評価します。</p> <p>注：団体受験用のTOEIC-IP，TOEFL ITPテストのスコアは認めません。</p> <p>注：公式認定証等の交付までに時間がかかる場合もあるので，確認の上，早めに受験してください。</p>
---	-----	--

[工学関連分野（物質科学コース）]

○【任意提出】実用英語検定（2級以上）の合格証明書、または、平成28年1月以降に日本国内で実施されたGTEC for STUDENTS, GTEC CBTもしくはTOEFLのスコア、TOEIC L&R（平成28年8月5日より前に実施された「TOEICテスト」のスコアは「TOEIC L&R」のスコアとして認めます）の公式認定証があれば提出してください（複数可）。総合判定において評価します。

注：団体受験用のTOEIC-IP, TOEFL ITPテストのスコアは認めません。

注：公式認定証等の交付までに時間がかかる場合もあるので、確認の上、早めに受験してください。

○課題論述免除を希望する場合は、ISEF（国際科学技術フェア）（※3）の個人研究で日本代表として派遣されたこと、または国際物理オリンピックまたは国際化学オリンピック（※4）の日本代表選手候補者に選ばれたことを証明するもの（コピーで可、平成29年度以前のものでも可）。

※1, ※2 様式は先進科学センターのホームページからダウンロードできます。

※3 ISEF (International Science & Engineering Fair) (国際学生科学技術フェア)
<http://isef.jp/>

※4 化学グランプリ (<http://gp.csj.jp>) が国際化学オリンピック国内予選となっています。

(注) ① 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

② 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

身体等に障害があり、受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち事前相談を行いますので、出願期間より2週間前までに、必要な提出書類等について別途ご照会願います。

(4) 願書等の提出方法

封筒の表に「先進科学プログラム入学願書在中」と朱書きし、「書留郵便」で期間内に必着するよう送付してください。

願書の出願締切後、1週間以内に志願者に受験票を送付します。

(5) 願書等の提出先

〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町 1-33
千葉大学先進科学センター

(6) 出願等に関する問い合わせ先（平日 9 時～17 時）

T E L : 043-290-3521（先進科学センター）
290-2182（学務部入試課）

6. 選考方法等

(1) 選考方法

提出書類（推薦書，自己推薦書及び調査書等）ならびに課題論述により，第1次判定合格者を決定します。さらに，第1次判定合格者に対して面接を行い，総合的に合否を判定します。

[物理学関連分野]

○課題論述

物理学関連分野受験者については，課題論述を免除します。

○面接

自己推薦書及び物理・数学に関して口頭試問します。

なお，平成30年開催の国際物理オリンピックに出場する日本代表選手については面接を免除し，提出書類に基づいて合否を判定します。

[工学関連分野（デザインコース）]

○課題論述

物理・数学に関する課題について論述させます。また，デザインに関する適性についても検査します。

○面接

自己推薦書及び専門への適性に関して口頭試問します。また，希望する専門分野に関しても試問することがあります。

[工学関連分野（電気電子工学コース）]

○課題論述

物理・数学に関する課題について論述させます。

○面接

自己推薦書及び理科・数学に関して口頭試問します。また，希望する専門分野に関しても試問することがあります。

○科学技術コンテスト等での実績がある場合の評価

物理，化学，数学，情報分野等における国際オリンピック等の課題解答方式国際コンテストの日本代表選考会，ならびに，JSEC や日本学生科学賞等の自由研究方式コンテストにおける実績を総合判定において高く評価します。

[工学関連分野（物質科学コース）]

○課題論述

物理・数学に関する課題について論述させます。

ただし、ISEF（国際科学技術フェア）の個人研究で日本代表として派遣された者、国際物理オリンピックまたは国際化学オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者については、課題論述を免除します。

○面接

自己推薦書及び理科・数学に関して口頭試問します。また、希望する専門分野に関しても試問することがあります。

○科学技術コンテスト等での実績がある場合の評価

物理，化学，数学，情報分野等における国際オリンピック等の課題解答方式国際コンテストの日本代表選考会，ならびに，JSEC や日本学生科学賞等の自由研究方式コンテストにおける実績を総合判定において高く評価します。

(2) 選考の日時

区 分	期 日	時 間
課 題 論 述 I	平成 30 年 7 月 15 日（日）	10：00～12：00 ※1
課 題 論 述 II	平成 30 年 7 月 15 日（日）	13：00～16：00 ※1
面 接	平成 30 年 7 月 16 日（月・祝）	10：30～ ※2

※1 答案提出後、検査室から退室して構いませんが、開始から 30 分以内の退室は認めません。

※2 第1次判定の結果は、7月16日（月・祝）9：30に掲示します。なお、面接時間等について希望がある場合は、事前にご相談願います。

面接は7月16日（月・祝）に、1人につき充分時間をかけて行います。なお、検査会場及び課題論述に必要な携行品については、受験票を送付する際通知します。

7. 合格者発表

平成30年8月2日（木）付けで、本人及び高等学校長等あて可否の通知をします。合格者には、合格通知書とともに入学手続関係書類を併せて郵送します。

8. 入学手続

(1) 入学手続日時

平成30年8月中旬予定

具体的な時間・場所等については、合格通知書を送付する際通知します。入学手続を行わないと入学を辞退したものとみなしますので、十分注意してください。

(2) 入学手続きに必要な経費

入学料	学生保健互助会費	学生教育研究 災害傷害保険料 〔学研災付帯賠償責任 保険 A コース含む〕	合計
全額免除	4年分 8,000円	4年分 4,660円	12,660円

(注) ① 先進科学プログラムの入学者に対しては、入学料が全額免除されます。

② 授業料の納入について、入学後の後期分授業料は10月に、前期分授業料は4月に口座引落としにより納入願います。口座引落とし手続等についての詳細は、入学手続きの際に改めてお知らせします。前期分・後期分授業料はそれぞれ267,900円(年額535,800円)です。

なお、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

また、授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページ

<http://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html> を

ご覧ください。

授業料免除に関する問い合わせ先 学務部学生支援課 (電話 043-290-2178)

③ 学生保健互助会費

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としています。

詳細は、総合安全衛生管理機構へ問い合わせてください。(電話 043-290-2220)

④ 学生教育研究災害傷害保険料(学研災付帯賠償責任保険 A コース含む)

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。

なお、保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、学務部学生支援課へ問い合わせてください。(電話 043-290-2162)

9. その他

(1) 選考に関すること

① 「選考」時に必要な注意事項は、受験票送付の際に併せて送付しますので、これに従ってください。

② 「選考」当日、受験票は必ず持参してください。

③ 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。

(2) この学生募集により入学した者は、高等学校等の卒業資格はありません。しかし、入学後やむを得ない事情により中途退学し、他大学に転入学または本学に再入学等を志願する場合には、それぞれの大学の個別審査を得た後、大学入学資格が認められます。

(3) 入学者選抜の過程で収集した個人情報、入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

(4) 方式Ⅲにより入学した者は，9月に実施される集中講義を受講し，10月からは一般の4月入学者とほぼ同一のカリキュラムで講義を履修します。